

## 第七十六回 帝國議會

## 帝都高速度交通營團法案委員會議錄(速記)第一回

付託議案  
帝都高速度交通營團法案(政府提出)  
(第三五號)

衆議院

會議

昭和十六年二月六日(木曜日)午前十時十四分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 堤 康次郎君

理事山田 清君 理事田中 好君

理事高橋 義次君

清水德太郎君

田中 源君

道家齊一郎君

坂東幸太郎君

八角 三郎君

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣

小川鄉太郎君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官

鉄道監督局長

鐵道省運輸局長

鐵道省建設局長

鐵道省電氣局長

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

帝都高速度交通營團法案(政府提出)

○提委員長 是ヨリ開會致シマス、鐵道大臣ノ本案ニ對シテノ説明ヲ求メマス——小

川鐵道大臣

○小川國務大臣 帝都高速度交通營團法案

ノ提案理由ニ付キマシテハ本會議デ一應述

ベマシタガ、尙ホ此ノ委員會ニ於キマシテ

更ニ説明ヲ加ヘタイト存ジマス

帝都ニ於ケル交通量ハ近年益々激増シツツ

アルニ拘ラズ、交通機關、特ニ地下鐵道ガ

不足シテ居リマシテ、到底圓滑且ツ迅速ナ

ル輸送ヲナスコトヲ得ナイ状態デアリマス、

更ニ又地下鐵道ハ空襲下ニ於ケル唯一ノ交

通機關トシテ必要缺クベカラザル施設デア

リマスルカラ、帝都ニ於ケル地下鐵道ヲ整

備擴充スルコトハ平戰兩時ノ交通上茲ニ防

空上焦眉ノ急務デアルト確信スルノデアリ

マス、仍テ是ガ具體的方策ニ付キ種々考究

スルト共ニ、他方交通事業調整委員會ノ意

見ヲモ微シマシタ結果、地下鐵道ノ急速ナ

ル整備擴充ヲ行フガ爲ニ、最モ適應スル有

力ナル特殊ノ機關ヲ設立シ、之ニ現在ノ地

下鐵道ノ全部ヲ買收セシムルト同時ニ、毎

年資材ト資金ノ許ス限リ極力建設ヲ促進セ

シメ、且又政府ニ於テモ之ニ對シ強力ナル監

督助成ヲナスコトガ肝要デアルト考ヘマシ

テ、茲ニ本法案ヲ提出シタ次第デアリマス

ス 次ニ本營團ハ拂込資本金ノ十倍ヲ限り交

通債券ヲ發行スルコトヲ得ルコトシマシ

テ、地下鐵道ノ建設事業ノ讓受等ニ要スル

資金ハ、主トシテ此ノ交通債券ニ依ツテ調

達セシヌタイト考ヘテ居ルノデアリマス、

尙ホ此ノ交通債券ハ稅ノ關係ニ於テ地方債

並ノ取扱ヲ受ケルコトトシ、其ノ元利支拂

ニ付テハ政府ハ之ヲ保證スルノミナラズ、又本

交通債券ノ所有者ハ特別ノ場合ヲ除キ他ノ

債權者ニ先立チ自己ノ債券ノ辨濟ヲ受クル

權利ヲ有スルコトシテ居リマス、又本

營團ハ現存ノ地下鐵道事業ノ讓受代價トシ

テ政府ノ支拂保證アル交通債券ヲ交付スル

コトヲ得ルコトシテ居リマス

次ニ本營團ノ役員ハ總裁、副總裁、理事

及ビ監事ヲ置クコトトシ、其ノ他ニ評議員

若干人ヲ置クコトニ致シテ居リマス、此ノ

評議員ハ業務經營ニ關スル重要事項ニ付キ

一郎君

○道家委員 私ノ質問ハ極メテ簡単デアリ

マス、先づ此ノ營團ノ使命ト申シマセウカ、

目的ト申シマスカ、ニ付テ只今御説明ハア

リマシタケレドモ、尙ホ大臣ニ一應承ツテ

置キタイト思ヒマス、此ノ營團が交通機關

ノ不足、空襲ニ對スル防備等ノ重大使命ヲ

帶ビテ提案セラレタト云フ御話デアリマシ

タガ、御尤モデアリマス、昨年ノ十二月二

日ノ第十六回ノ交通事業調整委員會ノ小委

員會ニ於ケル決定ニ依ツテ出來タモノト思

ヒマス、一昨十三年ニ法律ガ出マシタガ、其

ノ後約一年間其ノ審議ガ停頓状態ニナツテ

居マシタ、所ガ昨年交通統制ノ實現促進ト

云フ意見ガ小委員間ニ澎湃トシテ起ツテ來テ

此ノ法案ノ出現トナツテ來タヤウニ思フノ

デアリマスガ、小委員長タル大藏男爵ノ説明

ニ依ルト理想トシテハ大合同ニ進ムノダガ、

○小川國務大臣 大體道家君ノ御話ニナツテ

マシタヤウナ手續ガアリマシテ、帝都交通

調整委員會ニ於ケル御賛成リデアリマセウカ

梯トシテ、小委員長ノ述ベラレタヤウナ趣旨

デ此ノ營團ヲ作ル御積リデアリマセウカ

○小川國務大臣 大體道家君ノ御話ニナツテ

マシタヤウナ手續ガアリマシテ、帝都交通

調整委員會ニ於ケル御賛成リデアリマセウカ

ウカ、或ハ又官公私合同案ニ進ム前提的階

梯トシテ、小委員長ノ述ベラレタヤウナ趣旨

デ此ノ營團ヲ作ル御積リデアリマセウカ

○小川國務大臣 大體道家君ノ御話ニナツテ

マシタヤウナ手續ガアリマシテ、帝都交通

調整委員會ニ於ケル御賛成リデアリマセウカ

ウカ、或ハ又官公私合同案ニ進ム前提的階

梯トシテ、小委員長ノ述ベラレタヤウナ趣旨

デ此ノ營團ヲ作ル御積リデアリマセウカ

ウカ、或ハ又官公私合同案ニ進ム前提的階

法律案ヲ出スコトニナリマシタ、併シ一昨年所謂官公私合同ニ關スル案ガ出來テ居リマシテ、其ノ案ハ實ハ幹事案デアツタ譯デアリマスカラ、其ノ案ヲ之ニ確定的ニ盛ツテ居ルト云フコトデハアリマセヌ、併シ大體政府ト致シマシテハ、帝都ノ交通調整ト云フモノハ、モツト大袈裟ニヤルベキモノデアルト云フコトハ考ヘテ居リマシテ、取敢ヘズ今日ノ實情ニ基キマシテ、此ノ交通調整ヲ圖ルト云フコトガ、其ノ理想的ノ大合同ト云フ考ヘ方ノ一階梯デアルトハ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ考ヘノ下ニ此ノ地下鐵道ト云フモノヲ、東京市中心トシテノ色々ノ交通調整ヲスル一ツノ「ブロック」トシテヤルコトガ適當ダト考ヘテ居リマス、地下鐵道ト云フモノヲ一ツノ「ブロック」トシテヤルト致シマシテモ、建設ヲスルコトガ最モ必要デアルト云フノデ、此ノ帝都高速度交通營團ハ建設ト云フコトニ非常ニ力ヲレタモノデアリマス

アリマスガ、調整委員會ノ御研究ト又吾々  
ガ考ヘテ居ツタ結論トガ大體期セズシテ一  
致シテ居ツタノデアリマシテ、是ハ政府ノ  
考ヘテ居ツタモノヲ採ツタ、又調整委員會  
ノ考ヘテ居ツタコトガ一致シタト云フケデメ  
ハナイノデアリマス、調整委員會ノ考ヘニ  
勿論主眼點ヲ置キマシテ、其ノ御考ヘト吾々  
ノ思ツテ居タコトガ一致シタト云フコトガ  
非常ニ幸ヒデアリマシテ、斯ウ云フ法案ニ  
進ンデ參ツタノデアリマス  
○道家委員 私ハソレ以上御尋ネヲ致シマ  
セヌ、唯交通調整委員會ニ付テハ色々々ノ噂  
モアリマスシ、又其ノ案其ノモノガ其ノ儘  
ニ採用サレタストルト、將來ニ付テ考ヘナ  
ケレバナラヌコトモアリマスケレドモ、此ノ  
位ニ致シテ置キマセウ  
次ニ御尋ネ致シマスガ、重大ナ權限ヲ持  
ツ所ノ總裁以下其ノ他役員ノ人選等ニ付テ  
モ關係ガ及ンデ來ルコトガアラウト思フノ  
デ、参考マデニ承リマシタ、之ニ付テハマ  
ダ承リタイコトモアリマスケレドモ、此ノ  
位ニ致シテ置キマセウ

度海軍大臣ガ防空ニ對シテ爆弾ガ來タラバ  
手デ受ケルノダト仰シヤツタ、是ハ其ノ意  
氣タルヤ大イニ賞スベキモノニアリマスガ、  
最早國民ハソレデ満足シ安心スルヤウナ低  
級ナ狀態ニハナイノデス、政府ガソンナ考  
ヘ方ヲシテ居ラレルノデハ困ルト言ツテ居  
マス、本當ニ眞劍ニ本當ニ適當ナ用意ヲス  
ルヤウナ防備ト心構ヘヲ望ンデ居マス、ソレ  
ハ此ノ際國民ニ勇氣ヲ付ケル意味ニ於テハ  
非常ニ有效ナ御言葉ダト思ヒマスガ、其ノ  
半面非常ナ不滿ヲ持ツテ居マス、眞劍味ヲ持  
ツタ設備、用意等ノアルコトヲ大臣ガ御説  
明ニナルヤウ願ヒマス、此ノ地下鐵ヲ防空  
ノ爲ニ如何ニ御利用ニナルカ、大體ノ御計  
畫ガアレバ承リタイ

ソレカラ何時頃是ガ完成シマスカ、今ハ  
御承知ノ通り地下鐵ハ合計十四「キロ」一寸  
シカアリマセヌ、全計畫線ハ八十八「キロ」  
七デアリマスカラ是ノ完成ハ逆モ容易ナコ  
トデハアリマセヌガ、ドンナ程度ニ進行サ  
セル御考ヘデセウカ、是ニハ軍需ト關係ノ  
アル資材ガ多分ニ入用ナノデ、其ノ進行ガ  
問題デス、兎ニ角ドンヽト進メル必要ガ  
アルト思ヒマスノデ、其ノ點ニ付テ承リタ  
イノデス

○大山(秀)政府委員 地下鐵道ガ帝都ニ於  
キマシテ交通上ノミナラズ防空ノ見地カラ  
モ非常ニ急速ナ實現ガ望マシイト云フコトニ  
ハ、曩ニ大臣カラ御説明申上ガタ點ニ盡キ  
テ居ルノデアリマスガ、然ラバドウ云フ風  
ニ地下鐵ヲ防空ニ利用スルカト云フコトニ  
付キマシテ、吾々實ハ本當ノ専門家デナイ  
ノデアリマシテ、十分ナル御答ヘガ出來ス  
カモ知レマセヌガ、先づ考ヘラレマスノハ、  
空襲時ニ於ケル交通ヲ考ヘテ見マスト、路

面ノ交通ト云フモノハ、是ハ皆駄目ニナル  
ノデアリマス、結局空襲時ニ於ケル交通ヲ  
確保スルモトノ致シマシテハ、ドウシテモ地  
下鐵ニ依ラナケレバナラスト云フコトガ、  
交通ノ方面カラ考ヘラレルノデアリマス、  
隨テソレニ對スル色々ノコトヲ考ヘネバナ  
ラスト思ツテ居リマス、詰リ避難ノ點ノミ  
ナラズ、帝都ニ殘ツテ色々ノ権要ナ仕事ニ  
關係スル人ノ爲ニ是非ナクテハナラヌ防空  
上ノ一つノ機關デアルト考ヘテ居ルノデア  
リマス、更ニ此ノ頃新聞デ見レバ、色々  
「ロンドン」アタリノ事ガ書イテアルノデ  
アリマスガ、是ハ元來多キヲ望ムコトハ出  
來ヌト思ヒマスガ、「ホーム」ノ一部ナリ、  
或ハ中二階ナリ、或ハソレニ附屬シタモノ  
ナリヲ避難所ニ使フコトガ出來ルノデアリ  
マス、是ハ前ニ申シマシタ交通上ノ要求ト  
云フコトヲ棄テル譯ニ參リマセヌノデ、其  
ノ利用シ得ル範圍ト云フモノハ、自ラ限定  
サレルト思ヒマスガ、兎ニ角サウ云フ方  
ニ於テ相當ノ效用ガアルト考ヘテ居ルノデ  
アリマス、更ニ進ミマシテ、或ハ運轉ヲ休  
止シテモ宜イヤウナ區間ガアリマシタ場合  
ニ於テハ、其ノ收容力ト云フモノハ、モツ  
ト大キクナルト思ヒマスガ、隨テ又防毒  
ノ方面、或ハ照明ノ方面ト云フヤウナモノ  
ニ付キマシテモ、今ノヤウナ見地カラ色々  
ノ工夫ガアリ、又防空上ニ貢獻スルコトガ  
出來ルト考ヘテ居ルノデアリマス、又關係  
シタノデアリマスガ、陸軍初メ各方面ノ御  
承諾ト云フ程度デハナクテ、早クサウ云フ  
コトヲヤレト云フコトヲ鞭撻サレタ次第デ  
アリマス、又隨分是カラ澤山造ルモノガア  
ルノダガ、ドウ云フ風ニシテヤツテ行クカ

ト云フ御話デアツタノデアリマスガ、何シ  
ロ大分前デアリマスガ、都市計畫ニ依ツテ  
決メラレタ路線ガアリ、ソレニ沿ヒマシテ  
東京市其ノ他ニ許シタ路線ガアルノデアリ  
マシテ、既ニ免許サレタ路線ダケヲ勘定シ  
テ見マシテモ、未成線ガ約七十「キロ」アリマ  
ス、今ノ開業ガ十四「キロ」デアリマス、此  
ノ七十「キロ」ヲ造リ上ゲマス爲ニハ、相當  
ナ資材モ要リ金モ要リマス、斯ウ云フ時勢  
ニ於テ、サウ云フ點ハ果シテ出來ルノカト  
云フ疑問ノアルノハ當然ダト思フノデアリ  
マス、併シナガラ是モ仕事ノ必要性ヲ十分  
認識セラレマシテ、少シデモ餘裕ノ出來ル  
時期ガアルナラバ、出來ルダケ此ノ方ヘ廻  
シテ下サル筈デアリ、又吾々ト致シマシテ  
モ、其ノ爲ニ最善ヲ盡ス覺悟デアリマス、又  
其ノ以前ニ於キマシテモ、勿論出來ルダケ  
ノ手配ヲ致シ、「一キロ」デモ必要ヲ急速ナ所  
カラ之ニ手ヲ着ケタイト云フ固イ決心ヲ持  
ツテ居ルノデアリマス、併シ御承知ノヤウ  
ニ、此ノ地下鐵道ノ工事ト云フモノハ、色  
色設計ニ付キマシテモ、又愈々工事ヲ施行致  
シマスニ付キマシテモ、非常ニ關係ノ方面  
ガ多イノデアリマシテ、其ノ協定ヲ要スル  
點ガ多々アルノデアリマス、設計及ビ協議  
ト云フヤウナモノニ付テ、早クテモ一年、  
相當ノ期間ヲ要スルノガ從來ノ例ニナツテ  
居リマスカラ、一面之ヲ容易ニスル方法  
ヲ講ズルト共ニ、資材ガ得ラナイ場合ニ  
於テモ、出來ルダケ他ノ區間ノ設計ナリ、  
協議ナリヲ進メテ行キ、資材ノ入手シ得ル  
點ニ付キテハ急速ニ手ヲ着ケルト云フヤウ  
ナ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリマス、大體サ  
ウ云フヤウナ考ヘデ居リマスコトヲ申上げ

○道家委員 只今ノ御説明デ大體陸海軍トモ御協議ノ上、資材ノ缺乏シテ居ル現状デモ特ニ不急ノモノハ止メテモ、地下鐵ノ方ノ設備ニ資材ヲ向ケテ行クト云フヤウナ御話デアリマシテ、洵ニ結構ナコトト思ヒマスガ、モウ少シ具體的ナ案ヲ持ツテ斯ウ云フ路線ハ營團ガ出來タラ先ニヤルトカ、此體的ノ案ヲ早ク作ツテ、市民ニ安心ヲサセルト同時ニ、又マサカノ時ノ用意ヲシテ戴キタイト思ヒマス、次ニ此ノ法律案ガ通ツカラ、此ノ營團ノ組織ハ何時頃完成ナサル御見込デセウカ

○大山(秀)政府委員 幸ニ御協賛ヲ得マシタナラバ、秋頃ニハ營團ヲ作りタイト思ツテ居リマス

○道家委員 此ノ營團ガ出來マシタ後ニ、舊市域ト、ソレカラ新市域ノ交通統制ノ計畫ハ如何様デスカ、小委員會デ定メタヤウデスガ、舊市域ハ一ツトシテ、ソレカラ新市域ヲ三ツノ「ブロック」ニ分ケル、サウシテ地下鐵ノ營團トデ五ツニナツテ居リマスガ、大交通調整ノ目的カラ言ヒマスト、是等ノ五ツノモノノ調整ガ必要デス、如何ニスルカ、具體的ノ案ガ御アリデスカ、其ノ爲ニ特別ノ機關ヲ設ケルト云フヤウナ御考ヘハアリマセウカ

○大山(秀)政府委員 地下鐵營團ニ付キマシテ、地下鐵ノ方ノ建設ニ力ヲ致スト共ニ、交通調整委員會ノ答申ニ從ヒマシテ、他ノ調整方法モ併セテ、成ベク速カニ之ヲ進行キタイ積リデ居ルノデアリマス、ソレヲヤルニ付テ何カ特別ノ機關ヲ設ケルカト云フ御話ノヤウニ伺ツタノデアリマスガ、只今ノ所大袈裟ノモノヲ考ヘテ居ル譯デハ

ナインデアリマシテ、各「ブロック」間ノ調整ニ付キマシテハ、只今アリマスル調整委員會ノ中ニ東京地方ノ専門委員會ト云モノヲ作リマシテ、其ノ専門委員會ニ於テ案ヲ練ツテ戴キ、又吾々ノ方ト致シマシテモソレ御相談致シマシテ、其ノ決マツタ所ドシニヤツテ行キタイト云フ考ヘデゴザイマス

○道家委員 専門委員會ハ今モアリマスケレドモ、ソレハ偏シタモノデアツテ、先程申上ゲタヤウナ色々々方面カラ色々々々モサレテ居ルノデ、其ノ専門委員會ニ付トハ十分慎重ニ將來御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

ソレカラ次ニ承リタイノハ勞働行政デアリマス、殊ニ戰時下ニ於ケル勞働對策ハ非常ナ重要ナモノダと思ヒマス、其ノ中デモ交通勞働、特ニ地下鐵ハ非常ニ重大性ヲ持ツノデス、所ガ此ノ勞働行政ハ「ドイツ」ニ似タ産業報國會トカ云フモノニ依ツテ統制セラレテ居リマスガ、此ノ營團モ亦其ノ組織ノ中ニ入ルデセウ、所ガアノ組織體ヲスマスト、甚ダ面白クナイノデス、實ハ勞働者ノ方面カラモ、時勢デアツテ仕方ガナイカラ黙ツテ組織ニ入ツテ居ルト云フ狀態ニアリ、又資本家ノ方カラモオ役目デ入ツテ居ルヤウナモノデス、是ガ將來ニ於テ本來最善ノ能率ヲ上ゲル時ガ來ルトハ思ヒマスガ、其ノ時機ノ到來スルマデニ、一體實情マス、最近「ドイツ」ノ民族社會主義等が盛ニナツテ、日本デモ社會主義的傾向ガ又擡

頭シテ來タヤウデアリマス、現ニ東京市ナドニハ、不敬事件デ引張ラレタ労働者ガ復活シテ來マシタ、ソレハ畏多クモ、陛下ノ御眞影ヲ賣ル者ガ來マシタ時ニ不敬ナ言辭ヲ弄シテ、サウシテ辭職サセラレ復職シテ居リマス、東京市ニ復活シテ居リマス、是等ハ潛行的ニ組織ヲ拵ヘ之ヲ社會民主主義者ガ支持シテ居ルト云フヤウナ狀態デス、又先月或ル組合ノ人ガ來テ非常ニ慨歎シテ居リマシタ、ソレハ左翼ノ思想ヲ持ツテ檢舉セラレタ爲ニ、其ノオ父サンハ官吏デアツタガ辭職ヲセラレタ、其ノ者ガ最近ハ盛ニ再び活躍ヲシテ居ル、サウシテ組織化ガ段々ニ行ハレテ居ルト云フヤウナコトモアリマス、ソコデ産業報國聯盟ヲ見マスト、重要な指導的地位ニアル人デ元社會主義デ労働者ノ支持者デアツタ人達ガ其處ニ入ツテ居ル、又其ノ同志ガ產報ノ方々ノ講演ニ廻ツテ居リマス、ソコデ期セズシテ再ビサウ云フ空氣ガ最近澎湃トシテ起ツテ來テ居マス、労働者モ満足シテ居リマセヌ、資本家モ實ハ満足シテ居リマセヌ、第三者デアル吾々モ思想的指導方針ニ満足シテ居リマセヌ、萬一戦争ニデモナツタ時ニ、労働者ガ力ヲ持ツタ時ニ如何ニ成行クデアリマセウカ、地下鐵ノ如キハ——「アメリカ」デモ御承知ノヤウニ共産黨ガ一番狙ツタ所デス、一九二七年カ八年ニ地下鐵ノ爆發ヲ計畫シテ、一部成功シタコトハ御承知ノ通リデアル、今「ロンドン」デモ其ノ方面ヲ非常ニ警戒ヲシテ居リマス、斯ウ云フ狀況デ以テ、産業報國聯盟ガ本來ノ效果ヲ擧ゲル前ニ思想的ニ進行シタ時ニハ、産業報國會ハ知ラナイ内ニ蝕マレテ居ルノデハナイデセウカ、サウシタ傾向ハ厚生省デモ御承知カト思ヒマスガ、

此ノ勞働行政ニ付テハ、特ニ十分御考ヘラ  
願ハナケレバナリマセヌ、殊ニ非常ニ多數ノ  
勞働者ヲ持ツ鐵道省トシテハ勞働行政ニ付  
テ産業報國會ノヤリ方ヲ十分ニ考ヘテ戴キ  
タイノデス、獨逸ハ自ラ社會主義「ドイツ」ト  
申シテ居マスケレドモ、——「ドイツ」ノコト  
ヲ批判スルノハラカシイガ、「民族社會主義」  
「ドイツ」ト云フ名前ガ既ニ間違ツテ居ルノ  
デハナイカト私ハ思ヒマス、我國ニ於ケル  
現在ノ社會主義者ハ實ハ、「ヒトラー」ノ出ル  
前ノ古イ社會民主主義デス、「イタリア」デ  
モ既ニ清算セラレタ古イ民主主義其ノモノ  
ノ思想「イデオロギー」ガ其ノ儘ニ残ツテ居  
ルノデス、「スペイン」デモ是ハ没落シタモ  
ノデス、新シキ「ドイツ」ノ「ナチス」ノ社會  
主義ハ、「全體主義」ト言ツタ方ガ適當ト思  
ヒマス日本ノトハ違フノデス、日本デハコ  
ノ古イモノノ擡頭時代ガ來タノデス、事業ニ  
入ツカラ大變デス、ソレガ「私鐵」デハ相當ニ  
思想ニ付テハ警戒ヲシテ居リマスニ拘ラズ、  
營團ガ出來テ進ンデ來ル、ソレガ重要ナ地  
下鐵ニ入ツテ來ルヤウナコトガアルニ至ツ  
テハ、是ハ餘程考ヘナケレバナラスト思フ  
ノデアリマス、勞働行政ノ現在ニ付テドウ  
御考ヘニナルカ、御伺ビ致シタイノデアリ  
マス

○小川國務大臣 道家君ノ今御話ニナリマ  
シタコトハ、私共モ憂ヒラ同ジウシテ居ル者  
デアリマス、大體政府ノ考ヘテ居リマスコ  
トハ、此ノ勤勞新體制ノ中ニモ現ハレテ居  
リマシテ、其ノ根本ノ考ヘ方ハ、具體的ニ  
ハ產業報國ノコトニナリマスガ、資本ト經  
營ト勞務ト云フモノヲ有機的ニ一體トスル  
ト云フ根本ノ考ヘ方デ今進マウ、是ガ勤勞  
新體制ノ根本精神デアリマス、隨テ今勞働  
モノハ、大體家族主義ト云フヤウナ觀念ト

運動トカ云フヤウナコトニ付テ申シマスレ  
バ、階級鬭爭ト云フ觀念ハ全然排斥シテ居  
ルノデアリマシテ、丁度社會主義ガサウ云  
フ階級鬭爭ト云フヤウナコトヲ、一ツノ目  
標トシテ動イテ居ツタト思フノデアリマス  
ガ、此ノ内閣ハサウ云フコトヲ根本的ニ認  
メマセヌ、詰リ日本ノ今日ノ此ノ國難ニ處  
シテ行キマスニハ、億兆一心、又億兆一體  
ニナラナケレバナラヌ、資本家ト經營者ト  
勞働者ト云フモノガ對立關係ニアルベキモ  
ノデハナイ、斯ウ云フ考ヘデアリマス、產  
業報國モ私ハ其ノ精神ノ上ニ立ツテ居ルト  
思フノデアリマシテ、ソレニ違ツタ考ヘ方  
ハ許サレナイト思フノデアリマス、即チ社  
會主義トカ何トカ云フヤウナコトハ、違ツ  
タ考ヘト見ナケレバナリマセス、ソレカラ  
轉向者ノ御話ガアリマシタガ、私ハ具體的  
ニドウ云フ人ガ轉向者デアツテ、ドウ云フ  
勵キラシテ居ルカト云フゴトハ、私詳カニ  
シテ居リマセヌケレドモ、若シ轉向者ノ中  
ニ社會主義、共產主義ト云フヤウナ考ヘ方  
デ、階級鬭爭ノ考ヘ方ニ立籠ツテ居る者ガ  
アルトスレバ、ソレハ轉向デハナイト思フ  
ノデアリマシテ、ソレハ許サレヌコトダト  
考ヘマス、ソコデ國鐵ニ於キマシテハ道家  
君モ御承知ノ通り、大體今三十三万人ノ從  
業員ガ居リマスガ、ソレガ大家族デ、一ツ  
ニナツテ居ルト云フ考ヘ方デズット來テ居  
リマシテ、階級鬭爭ノ考ヘデ、勞働運動ガ  
アリマシタヤウナ時代ニ於キマシテモ、鐵道ノ  
從業員ハ家族デアル、一家族デ固マツテ居ル  
ノデアル、斯ウ云フコトデ來テ居ルノデアリマ  
ス、ソレハ日本主義デアルト思フノデアリマシ  
テ、此ノ日本主義、日本ノ今日ノ國體ト云フ  
モノハ、大體家族主義ト云フヤウナ觀念ト

運動トルノデアリマス、若シ國鐵道ノ勞務行  
政ト云フコトデアリマスレバ、ソレハ日本  
ノ國體ニ合ツタ日本主義ノ觀念デ、勞働行政  
ヲヤツテ居ルト云フコトデアリマス、今度  
ノ帝都高速度交通營團ガ出來マシテモ、是ハ  
一つノ法人デアリマスケレドモ非常ニ大  
キナ組織ヲ持ツテ居ルモノデアリマシテ、  
國家ニ準ズルヤウナ組織デアリマスノデ、  
此ノ地下鐵道ニ從事スル從業員モ、自然鐵  
道ノ大家族主義ト云フ根本精神ハ、ソコニ  
ハ許サレナイト思フノデアリマス、即チ社  
會主義トカ何トカ云フヤウナコトハ、違ツ  
タ考ヘト見ナケレバナリマセス、ソレカラ  
轉向者ノ御話ガアリマシタガ、私ハ具體的  
ニドウ云フ人ガ轉向者デアツテ、ドウ云フ  
勵キラシテ居ルカト云フゴトハ、私詳カニ  
シテ居リマセヌケレドモ、若シ轉向者ノ中  
ニ社會主義、共產主義ト云フヤウナ考ヘ方  
デ、階級鬭爭ノ考ヘ方ニ立籠ツテ居る者ガ  
アルトスレバ、ソレハ轉向デハナイト思フ  
ノデアリマシテ、ソレハ許サレヌコトダト  
考ヘマス、ソコデ國鐵ニ於キマシテハ道家  
君モ御承知ノ通り、大體今三十三万人ノ從  
業員ガ居リマスガ、ソレガ大家族デ、一ツ  
ニナツテ居ルト云フ考ヘ方デズット來テ居  
リマシテ、階級鬭爭ノ考ヘデ、勞働運動ガ  
アリマシタヤウナ時代ニ於キマシテモ、鐵道ノ  
從業員ハ家族デアル、一家族デ固マツテ居ル  
ノデアル、斯ウ云フコトデ來テ居ルノデアリマ  
ス、ソレハ日本主義デアルト思フノデアリマシ  
テ、此ノ日本主義、日本ノ今日ノ國體ト云フ  
モノハ、大體家族主義ト云フヤウナ觀念ト

調和スルノデアリマス、若シ國鐵道ノ勞務行  
政ト云フコトデアリマスレバ、ソレハ日本  
ノ國體ニ合ツタ日本主義ノ觀念デ、勞働行政  
ヲヤツテ居ルト云フコトデアリマス、今度  
ノ帝都高速度交通營團ガ出來マシテモ、是ハ  
一つノ法人デアリマスケレドモ非常ニ大  
キナ組織ヲ持ツテ居ルモノデアリマシテ、  
國家ニ準ズルヤウナ組織デアリマスノデ、  
此ノ地下鐵道ニ從事スル從業員モ、自然鐵  
道ノ大家族主義ト云フ根本精神ハ、ソコニ  
ハ許サレナイト思フノデアリマス、即チ社  
會主義トカ何トカ云フヤウナコトハ、違ツ  
タ考ヘト見ナケレバナリマセス、ソレカラ  
轉向者ノ御話ガアリマシタガ、私ハ具體的  
ニドウ云フ人ガ轉向者デアツテ、ドウ云フ  
勵キラシテ居ルカト云フゴトハ、私詳カニ  
シテ居リマセヌケレドモ、若シ轉向者ノ中  
ニ社會主義、共產主義ト云フヤウナ考ヘ方  
デ、階級鬭爭ノ考ヘ方ニ立籠ツテ居る者ガ  
アルトスレバ、ソレハ轉向デハナイト思フ  
ノデアリマシテ、ソレハ許サレヌコトダト  
考ヘマス、ソコデ國鐵ニ於キマシテハ道家  
君モ御承知ノ通り、大體今三十三万人ノ從  
業員ガ居リマスガ、ソレガ大家族デ、一ツ  
ニナツテ居ルト云フ考ヘ方デズット來テ居  
リマシテ、階級鬭爭ノ考ヘデ、勞働運動ガ  
アリマシタヤウナ時代ニ於キマシテモ、鐵道ノ  
從業員ハ家族デアル、一家族デ固マツテ居ル  
ノデアル、斯ウ云フコトデ來テ居ルノデアリマ  
ス、ソレハ日本主義デアルト思フノデアリマシ  
テ、此ノ日本主義、日本ノ今日ノ國體ト云フ  
モノハ、大體家族主義ト云フヤウナ觀念ト

○道家委員 将來ノ大交通統制ノ目標ニ進  
ンデ行クニハ、ヤハリ今カラ其ノ方針ヲ早  
ク政府ガハツキリ表明シタ方ガ宜イヤウニ  
思フノデアリマス、サウシナイト副產物ト  
シテ色々々弊害ガ出テ參リマス、市ハ出來  
ルダケ自己ノ舊市域以外ニモ統制ヲ進メテ  
行カウト考ヘテ居リマス、之ニハ色々々人  
ガ關係シテ運動ヲ起シテ居リマス、東京市  
ノ市營ト云フコトハ必ずシモ惡クハアリマ  
セス、公益事業ヲ市有市營ニスルコトハ、  
ア云フコトガアルトカ云フコトデゴザイマ  
スレバ、ソレハ一ツ政府委員ノ方カラ御答  
辯申上ゲマス

○道家委員 只今大臣ノ御説明デ御趣旨モ  
能ク分リマシタ、產業報國會ガ大臣ノ御趣  
旨ノヤウナ方向ヲ目的トスルコトハ知ツテ  
居リマスケレドモ、實際問題トシテ大ニ杞  
憂ヲ持ツモノデアリマスカラ、其ノ點ヲ申  
上げテ置イタノデアリマス、次ニ東京市ハ  
最近市ノ交通委員會ハ市有市營ヲ主張シテ  
居マス、附帶決議ヲ附シ健力鐵道大臣ノ許  
ニ提出シタ筈デス、當分ノ中市有市營デ行  
カレルノデアリマスカ、今ハ勿論市營デア  
リマスガ、ソレヲ中心トシテ、地下鐵道「バ  
ス」ヤ何カ市ニ併合スルト云フヤウナ御考  
ヘデスカ、伺ヒマス

○小川國務大臣 帝都交通ノ大統制ト云フ  
理想ハソコニ置キマスガ、今日デハ其ノ段  
階ト致シマシテ、御話ニナリマシタ「プロッ  
ク」デ出來ル相談ノコトヲ進メテ行キタイト

云フ考ヘデアリマシテ、舊市ヲ中心トシタ  
路面交通ハ、東京市ニヤラスト云フ考ヘ方  
デアリマスカラ、今御話ノヤウナコトニナ  
リマス

○道家委員 將來ノ大交通統制ノ目標ニ進  
ンデ行クニハ、ヤハリ今カラ其ノ方針ヲ早  
ク政府ガハツキリ表明シタ方ガ宜イヤウニ  
思フノデアリマス、サウシナイト副產物ト  
シテ色々々弊害ガ出テ參リマス、市ハ出來  
ルダケ自己ノ舊市域以外ニモ統制ヲ進メテ  
行カウト考ヘテ居リマス、之ニハ色々々人  
ガ關係シテ運動ヲ起シテ居リマス、東京市  
ノ市營ト云フコトハ必ずシモ惡クハアリマ  
セス、公益事業ヲ市有市營ニスルコトハ、  
ア云フコトガアルトカ云フコトデゴザイマ  
スレバ、ソレハ一ツ政府委員ノ方カラ御答  
辯申上ゲマス

○道家委員 只今大臣ノ御説明デ御趣旨モ  
能ク分リマシタ、產業報國會ガ大臣ノ御趣  
旨ノヤウナ方向ヲ目的トスルコトハ知ツテ  
居リマスケレドモ、實際問題トシテ大ニ杞  
憂ヲ持ツモノデアリマスカラ、其ノ點ヲ申  
上げテ置イタノデアリマス、次ニ東京市ハ  
最近市ノ交通委員會ハ市有市營ヲ主張シテ  
居マス、附帶決議ヲ附シ健力鐵道大臣ノ許  
ニ提出シタ筈デス、當分ノ中市有市營デ行  
カレルノデアリマスカ、今ハ勿論市營デア  
リマスガ、ソレヲ中心トシテ、地下鐵道「バ  
ス」ヤ何カ市ニ併合スルト云フヤウナ御考  
ヘデスカ、伺ヒマス

○小川國務大臣 帝都交通ノ大統制ト云フ  
理想ハソコニ置キマスガ、今日デハ其ノ段  
階ト致シマシテ、御話ニナリマシタ「プロッ  
ク」デ出來ル相談ノコトヲ進メテ行キタイト

ウニトノコトヲ御示シニナツタ方ガ宜イヤ  
ウニ思フノデス、然ルベク御研究ノ上、サ  
ウ云フコトヲハツキリシテ戴キタイト思ヒ  
マス、將來都制デモ出來レバ、又違フカモ  
知レマセヌガ、現狀ニ於テハ到底市有市營  
ナント云フコトハ絶對ニ許シマセヌ、此ノ帝  
都ガ戰時ニ於テ重要ナル頭デアルコトハ御  
承知ノ通リデアル、此處ガ旨ク行カナケレ  
バ到底駄目デス、次ニ此ノ現狀デ暫ク行ク  
トシマシテ、イザ戰爭ト云フ時ニ郊外ノ交  
通ト、市ノ交通ト、今ノ地下鐵トノ間ニ綜  
合的ナ運轉計畫ガ立てオイデセウカ、ソ  
レヲ承リタイ、例ヘバ震災ノ時ノヤウナ混  
亂ヲ生ジナイ爲ニ、豫メ市民ハ非常ノ時ニ  
於テハ斯ウ云フ風ニ交通ノ計畫ガサレテ居  
ルノダ、ト云フヤウナモノガアリマスカ、  
調査サレタ老若男女ノ避難ニ就テ大體鐵道  
省其ノ他デ何カ案ガアリマスカ、其ノ點ヲ  
承リタイノデス

○道家委員 御研究ニナツテ居レバ結構デ  
スガ、是ハ御参考マデニ申上ゲテ置キタイ  
ト思フノデス、サツキモ申上ガタヤウニ市  
民ハ實ハ色々ニ心配シテ居リマス、サウ騒  
イダリ慌テタリサレテハ困ルノデスガ、「ア  
メリカ」デハ東京ヲ七回空爆スレバ震災當  
時ト同ジヤウニナルト云フヤウナコトヲ言  
ツテ居マス、今實ハ地方ニ避難ノ家ヲ借り  
ル者モアルヤウナ譯デス、荷物ノ輸送ガ止  
マリハシナイカト云フヤウナコトマデ心配  
シテ居ルノデアリマス、ソレハ必ズシモ一  
部ノ聲デハナイ

命ヲ果スヤウニシタイ、サウ云フコトデ考  
ヘテ居ルノデアリマスカラ、今はガ爲ニド  
ウモ何處ニカ空爆ヲ受ケルヤウデ、サア逃  
ゲナケレバナラヌカラト云フノデ心配ヲス  
ルトカ、サウ云フ不安ヲ與ヘルコトガアリ  
マシテハ、是ハ斷ジテ政府ノ考ヘテ居ル所  
デハアリマセヌカラ、サウ云フ不安ハ寧ロ  
ナイヤウニ考ヘタイト思フノデアリマシテ、  
其ノ積リデ答辯ヲシテ居リマシタ、左様御  
諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大山(秀)政府委員 第一條ノ「東京市及  
其ノ附近」ト云フ「附近」ハ何デアルカト云  
フ御尋ネデアリマスガ、是ハ現在許サレテ  
居リマス地下鐵ノ網ハ、又其ノ基本ニナツ  
テ居リマスル都市計畫ノ地下鐵網ハ、大體  
舊市内ニ限定サレテ居ルノデアリマス、併  
シ此ノ網モ相當古イモノデアリマシテ、更  
ニ検討ヲ要スル必要モアルカト考ヘテ居ル  
ノデアリマスガ、要スルニ交通上ノ見地力  
ラ致シマシテモ、防空上ノ見地カラ致シマ  
シテモ、獨リ市内ノミニ限ルコトノ出來ナ  
イ場合ガ起ルグラウ、例ヘバ市ノ外側ニ綠  
地帶が出来ルト云フヤウナ場合ニ、其ノ綠  
地帶附近マデ人ヲドンヽ運ンデ行カナケ  
レバナラヌ場合モアル、又市ニ接續シテ大  
キナ軍事地帶デモ出來ルナラバ、サウ云フ  
所ニ地下鐵ヲ延バサナケレバナラヌ場合モ  
アルダラウト云フヤウナ場合ヲ考慮致シマ  
シテ、其ノ場合ニ此ノ營團ガ、地下鐵ガ延  
バセナクテモ困ルト云フ意味ニ於テ書イテ  
居ルノデアリマシテ、只今何處マデデアル  
カト云フ範圍ハハツキリ致シテ居リマセ  
ヌ、唯サウ云フ必要ノアル場合ニ於テ東京  
市内ニ局限サレテモ困ル、斯ウ云フ意味ニ  
於テ此ノ文字ヲ使ツテ居ルノデアリマス

○道家委員 サウスルトソレハ東京市ヲ中心トスル三十「キロ」乃至四十「キロ」ノ一時間以内ノ行程ノ所トカ、或ハ都市計畫ノ五號線ヲ中心トシテスルノデハナイト解釋シテ宜シイノデスカ

○大山(秀)政府委員 其ノ通りデアリマス  
○道家委員 關聯事業ト云フノガ第一條ニゴザイマスガ、是ハ地下鐵が食堂ダノ百貨店ダノ「バス」企業ヲ營ンデ居リマスガ、是モヤハリ營團デ將來經營スルト云フ意味デ「關聯スル事業」ト御表示ニナツタノデアリマスカ

○大山(秀)政府委員 食堂或ハ「ストア」ト云フモノヲ今ヤツテ居リマスガ、斯ウ云フモノヲ残サレマシテモ甚ダ向フトシテモ困ル場合ガアルト思ヒマシテ、サウ云フモノハ關聯事業デ舍マレルモノト解釋致シテ居リマス

○道家委員 「バス」ハ如何デゴザイマスカ

○大山(秀)政府委員 「バス」ハ、關聯事業ト云フ言葉カラ申シマスト舍マレ得ルノデアリマスガ、併シ東京市ノ統制ノ方式ト致シマシテハ、「バス」事業ハ——路面ハ市ニ讓ルコトニナツテ居リマスノデ、具體的ノ場合ニ於テハ「バス」ハ別個ニナルト思フノデゴザイマス、併シ或ハ地下鐵ノ終端カラ或ル場所ニ「バス」ヲ繋グ必要ガ起キタ場合、特殊ノ必要ガアリシタ場合ニ於テハ「バス」事業ガ出來ナイト云フコトハ言ヘナイト考ヘテ居ルノデアリマス、只今具體的ニハ「バス」ノ問題ハ起ラヌト思ヒマス

○道家委員 次ニ、資本ヲ六千万圓ニ限定シ政府ノ出資ハ四千万圓ニ限ラレタノデスガ、其ノ理由ヲ簡單ニ承リタイト思ヒマス、又先程大臣ノ御説明ニ依ルト、債券デ大體

企業並ニ既成事業ノ買收ヲナサルヤウナ御  
積リデアリマスガ、是ハ七十四「キロ」デス  
カ、未成線全體デハ八十何「キロ」ダト思ヒ  
マスガ、ソレハ何億ト掛ル資本デスカラ、  
之ニ對シテ發行スル債券ニハ免稅或ハ減稅  
デモナサラナイト中々容易デハナイト思ヒ  
マスガ、債券ニ對シテハドウ云フ御考ヘヨ  
持ツテ居ラレマスカ、御伺ヒ致シマス  
○大山(秀)政府委員 資本金六千万圓ノ  
中、四千万圓ヲ政府ガ出資スルコトニ致シ  
マシタノハ、是ハ東京市、其ノ他地下鐵ガ  
建設サレマシタ場合ニ、之ニ連絡スルト云  
フヤウナ電鐵ノ方々ニモ持ツテ戴キタイト  
云フ希望ヲ持ツテ居リマスノデ、餘リ多ク  
ヲ取ル譯ニモ行カナイシ、又餘リ少ク致シ  
マシテ此ノ營團ノ基礎自體ガ危クナルヤウ  
ナコトデモイケナイ、色々考慮ノ結果、大  
體三分ノ二位政府ガ出資シタラ宜イノデハ  
ナイカト云フ風ニ考ヘテ決メタ次第アリ  
マス、ソレカラ債券ヲ相當優遇シナクテハ  
ナルマイト云フコトニ付キマシテハ、全ク  
ナイ感デアリマシテ、之ニ付キマシテハ地方  
債並ノ扱ヒラシテ戴キタイト思ツテ居ルノ  
デアリマス、詰リ東京市債ト同ジヤウナ扱  
ヒヲ、所得稅ノ關係ニ於テモ其ノ他ニ於キ  
マシテモ、ヤツテ貰ヒタイト思ツテ居リマ  
ス、更ニ之ヲ十分消化スル爲ニハ、政府ノ  
元利支拂保證ト云フヤウナ途モ開イテ行カ  
ニ重ナツタ場合、非常ナ資金ノ要ルヤウ  
ナ場合ニ於キマシテ、又金融市場ノ狀況、  
其ノ他ノ場合モ考ヘマシテ、政府ニ於テ此  
ニ債券ヲ引受ケ得ル途モ此ノ條文ノ中ニ開

○道家委員 次ニ第十七條ニハ役員ノ規定  
ガアリマシテ、總裁、副總裁以下役員ノ總  
テハ主務大臣ノ任命ニナツテ居リマス、是  
ハ日發ノ規定ナドカラ見マスト大變違フヤ  
ウデアリマス、日發ハ二十條デ總裁、副總  
裁ハ政府ノ任命、監事ハ株主總會デト云フ  
コトニナツテ居リマス、日發ニ付テハ御承  
知ノヤウニ——恰度私モ今發送電ノ委員ヲ  
シテ居リマスガ、色々問題ガアリマシテ、其  
ノ眞否ハ私ハ存ジマセヌガ、政府ノミノ任  
命ニナルト弊害ガ出ルノデハナイカト思フ  
ノデス、何モ資本家ヲ擁護スルノデモナケ  
レバ、尊重スルノデモナイガ、公平ナル意  
味ニ於テ監事ノヤウナモノハ立場ヲ變ヘタ  
者ガ監督ニ入ルコトガ宜イノデハナイカト  
思ヒマス、是ハ鐵道省ナラ鐵道省ト云フ官  
廳ト官吏ガヤツテ居ルナラバ、官吏ハ身  
分上自ラ自肅自戒シマスケレドモ、營團  
ト云フモノハ初メテノモノデ、而モ交通關  
係者ガ色々ナ關係デ入レバ色々ナ問題ガ起  
リハシマセヌカ、果シテ業務執行上巧ク行  
クカドウカト云フコトニ付テ私ハ非常ニ疑  
問ガアルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テハ  
如何デアリマスカ

○小川國務大臣 是ハ問題ニナルコトト考  
ヘマスガ、政府ハ非常ニ考慮シタ結果、斯ノ  
如クセザルヲ得ナイト考ヘタノデアリマシ  
テ、第一此ノ營團ノ性質カラ申シマシテモ  
普通ノ會社デハナイ、今マデ問答ニアリマ  
シタ通リニ、三分ノ二ハ政府ガ出資ヲ引受

ケルノデアリマシテ、尙ホ其ノ十倍ノ交通債券ヲ發行スルコトガ出來ル、詰リ六億ノ交通債券ハ發行ガ出來ルノデアリマス、其ノ交通債券ノ信用ヲ持タセル爲ニ政府ハ補助モスル、ソレカラ保證モスル、更ニ交通債券ガ引受手ガナイヤウナ場合ニハ、政府即チ鐵道會計ガ引受ケル、若シ罷り間違ツテ交通債券ガ賣レナイト云フ極端ナ場合ヲ想像シマスレバ、六億圓ニ四千万圓位ハ弓受ケテモヤル、道家君ノ強調セラレマシタ地下鐵ヲ建設スルト云フ必要性カラ見レバ、ソレダケノ覺悟ヲシテ居ル譯デス、併シ實際ハ交通債券ハモツト賣レルモノダト考ヘテ居リマス、サウ云フ極端ナ場合ヲ考ヘテ見マスルト、假令東京市デアリマストカ、關係ノ交通業ヲヤツテ居ラレル方カラ二千萬圓ヲ出資シテ貰ヒマシテモ、大體是ハ政府ガヤツテ居ルヤウナ仕事ト見ナケレバナリマセヌ、又ソレ位公共性ヲ帶ビタモノダト考ヘルノデアリマス、俗ニ言フ所ノ國策會社トハ大分違フノデアリマシテ、電力ノ問題モ御話ニナリマシタケレドモ、アノ電力ノ會社ヨリハ、更ニ一層公共性ノ大ナルモノデアリマス、株主總會ト云フヤウナモノモ考ヘテ居ナイノデアリマスカラ、自然役員ヲ選出スルニ致シマシテモ、株主總會ノ選ビ出シタ者カラドウスルト云フヤウナ譯ニモ行カヌノデアリマシテ、政府ノ任命タラザルヲ得ナイ譯デアリマス、政府ガ任命スルト致シマシテモ、ヨク官僚ノ天降リ人事ダト云フヤウナコトヲ申サレマスガ、サウ云フコトデハナイノデアリマシテ、此ノ營團ヲ實理衝カスニハ、腕モアリ經驗モアル所ノ本當ノ事業家ガ總裁ニナリ、副總裁ニナリ、理事ニナル、サウ云フ執行機關ニハ日本ニ

ラナケレバ出來ナイ仕事ダト考ヘテ居ルノ  
デアリマス、政府ガ總裁ヲ命ジ副總裁ヲ命  
ズト云ヅタ形ハ採リマスケレドモ、ソレヲ  
マア宜イ加減ニ政府ノ役人ナンカラソコヘ  
持ツテ來テヤラスト云フヤウナ世間ニ非難  
ヲ受ケテ居ルヤウナコトハ斷ジテヤラナイ  
積リデアリマス、是ハ一ツ政府ヲ御信用願  
ヒタイト思フノデアリマス、而モ又經濟新  
體制ナンカノ考ヘ方ガ、マア一ツノ產業園  
體ガ出來マシテモ、「ヒューラー」、指導者  
デアリマスカ、中心ニナル人ガ責任ヲ帶ビ  
テ仕事ヲスルヤウニシテ行カウ、斯フ云フ  
考ヘ方デアリマシテ、過去ノ會社經營トカ、  
國策會社ナドノ經營トハ違ツク考ヘ方ガ大  
體今出テ居ルヤウナ譯デアリマシテ、時勢モ  
サウデアリマスシ、又仕事ノ性質カラ致シ  
マシテモ、サウデナケレバナラヌ譯デアリ  
マス、實ハ政府ガ任命シテ行クヨリ外ニ途  
ガナイノデアリマスカラ、ソレヲ御諒承願ヒ  
タイノデアリマス、監事ニ付キマシテモ、  
今ト同ジヤウナコトデ、政府ガ任命致シマ  
スケレドモ、事ノ性質上、總裁、副總裁、  
理事ト云フ者ハ其ノ事業ヲ運ンデ行キ得ル  
ヤウナ腕前ヲ持ツテ居ル者ヲ以テ組織サセ  
ヨウツスルノデアリマスルシ、監事ノ任命  
ハ又監事ノ職責ヲ全ウシ得ルヤウナ者ヲ任  
命スルト云フコトニシナケレバナリマセヌ  
カラ、其ノ目的ヲ達成スルヤウニ、此ノ任  
命ハ相當慎重ナル態度ヲ執ツテ決メタイト  
存ジマス

デ事業關係者、専門委員等色々な人格者ガ寄ツタ組織デ、果シテ旨ク行クダラウカヲ私ハ心配シマス、各國策會社ノ内部ハ、大臣モ御承知ノ通り大イニ改善ヲ要スルノデアリマス、又序ニ御参考マデニ申上ゲテ置キタイノハ、官廳ガ監督ナサツテモ、官廳自ラナラ綱紀ヲ肅正スル必要ガアリマス、此ノ營團ハ公法人デ公法性ヲ持ツト思ヒマスガ將來ドウ進行シテ行クカ分リマセヌ、ソコデ監督官廳ハ餘程シツカリシテ戴カヌケレバナラスト思ヒマス、最近鐵道省ノ管理セラレル國鐵モ時世ノ爲デハアリマセウアリマス、日本ハ汽車ガ正確ダト云フコトデ世界ニ誇ツテ居ツタ、所ガ昨今デハ東海道線ハ非常ニ正確デアリマスガ「ローカル」線ハ殆ド問題ニナリマセヌ、ソレガ軍需ノ輸送ノ爲デアルナラ別デアリマスケレドモ、四國ヲ見マシテモ、東北ヲ見マシテモ、甚ダ遺憾ナ状態デス、是ハヤハリ綱紀ノ弛緩デハナ理由モアリマセウケレドモ、十分モ五分モ遅レルコトハ度々デス、「フランス」アタリデハ「行ツテ御覽ナサイ、間ニ合フデセウ」ト云フ状態ニボツツナリツアルノデハナイカト思ヒマス、貨物ノ抜取りモ盛シ行ハレル、私共ガ學生ノ時代ニハ荷物ヲ送レバ拔カレルモノダ、松茸トカ林檎ナドハ無クナルモノデス、ソレガ其ノ後肅正サレテサウ云フコトガナクナツタ、所ガ昨今デハ抜取りモノダ、ソレガ當リ前ダト思ツテ居ツタルニ人手ガナイト云フコトト云ノデセウ、併シ人手ガナイト云フコトト監督ト云

度モ實ニ不都合ナモノガ澤山アリマス、最近ノ例ヲ申上ゲマスト、某妃殿下ノ御アリマス、又序ニ御参考マデニ申上ゲテ置キタイノハ、官廳ガ監督ナサツテモ、官廳自ラナラ綱紀ヲ肅正スル必要ガアリマス、此ノ營團ハ公法人デ公法性ヲ持ツト思ヒマスガ將來ドウ進行シテ行クカ分リマセヌ、ソコデ監督官廳ハ餘程シツカリシテ戴カヌケレバナラスト思ヒマス、最近鐵道省ノ管理セラレル國鐵モ時世ノ爲デハアリマセウアリマス、日本ハ汽車ガ正確ダト云フコトデ世界ニ誇ツテ居ツタ、所ガ昨今デハ東海道線ハ非常ニ正確デアリマスガ「ローカル」線ハ殆ド問題ニナリマセヌ、ソレガ軍需ノ輸送ノ爲デアルナラ別デアリマスケレドモ、四國ヲ見マシテモ、東北ヲ見マシテモ、甚ダ遺憾ナ状態デス、是ハヤハリ綱紀ノ弛緩デハナ理由モアリマセウケレドモ、十分モ五分モ遅レルコトハ度々デス、「フランス」アタリデハ「行ツテ御覽ナサイ、間ニ合フデセウ」ト云フ状態ニボツツナリツアルノデハナイカト思ヒマス、貨物ノ抜取りモ盛シ行ハレル、私共ガ學生ノ時代ニハ荷物ヲ送レバ拔カレルモノダ、松茸トカ林檎ナドハ無クナルモノデス、ソレガ其ノ後肅正サレテサウ云フコトガナクナツタ、所ガ昨今デハ抜取りモノダ、ソレガ當リ前ダト思ツテ居ツタルニ人手ガナイト云フコトト云ノデセウ、併シ人手ガナイト云フコトト監督ト云

度モ實ニ不都合ナモノガ澤山アリマス、最近ノ例ヲ申上ゲマスト、某妃殿下ノ御アリマス、又序ニ御参考マデニ申上ゲテ置キタイノハ、官廳ガ監督ナサツテモ、官廳自ラナラ綱紀ヲ肅正スル必要ガアリマス、此ノ營團ハ公法人デ公法性ヲ持ツト思ヒマスガ將來ドウ進行シテ行クカ分リマセヌ、ソコデ監督官廳ハ餘程シツカリシテ戴カヌケレバナラスト思ヒマス、最近鐵道省ノ管理セラレル國鐵モ時世ノ爲デハアリマセウアリマス、日本ハ汽車ガ正確ダト云フコトデ世界ニ誇ツテ居ツタ、所ガ昨今デハ東海道線ハ非常ニ正確デアリマスガ「ローカル」線ハ殆ド問題ニナリマセヌ、ソレガ軍需ノ輸送ノ爲デアルナラ別デアリマスケレドモ、四國ヲ見マシテモ、東北ヲ見マシテモ、甚ダ遺憾ナ状態デス、是ハヤハリ綱紀ノ弛緩デハナ理由モアリマセウケレドモ、十分モ五分モ遅レルコトハ度々デス、「フランス」アタリデハ「行ツテ御覽ナサイ、間ニ合フデセウ」ト云フ状態ニボツツナリツアルノデハナイカト思ヒマス、貨物ノ抜取りモ盛シ行ハレル、私共ガ學生ノ時代ニハ荷物ヲ送レバ抜カレルモノダ、松茸トカ林檎ナドハ無クナルモノデス、ソレガ其ノ後肅正サレテサウ云フコトガナクナツタ、所ガ昨今デハ抜取りモノダ、ソレガ當リ前ダト思ツテ居ツタルニ人手ガナイト云フコトト云ノデセウ、併シ人手ガナイト云フコトト監督ト云

度モ實ニ不都合ナモノガ澤山アリマス、最近ノ例ヲ申上ゲマスト、某妃殿下ノ御アリマス、又序ニ御参考マデニ申上ゲテ置キタイノハ、官廳ガ監督ナサツテモ、官廳自ラナラ綱紀ヲ肅正スル必要ガアリマス、此ノ營團ハ公法人デ公法性ヲ持ツト思ヒマスガ將來ドウ進行シテ行クカ分リマセヌ、ソコデ監督官廳ハ餘程シツカリシテ戴カヌケレバナラスト思ヒマス、最近鐵道省ノ管理セラレル國鐵モ時世ノ爲デハアリマセウアリマス、日本ハ汽車ガ正確ダト云フコトデ世界ニ誇ツテ居ツタ、所ガ昨今デハ東海道線ハ非常ニ正確デアリマスガ「ローカル」線ハ殆ド問題ニナリマセヌ、ソレガ軍需ノ輸送ノ爲デアルナラ別デアリマスケレドモ、四國ヲ見マシテモ、東北ヲ見マシテモ、甚ダ遺憾ナ状態デス、是ハヤハリ綱紀ノ弛緩デハナ理由モアリマセウケレドモ、十分モ五分モ遅レルコトハ度々デス、「フランス」アタリデハ「行ツテ御覽ナサイ、間ニ合フデセウ」ト云フ状態ニボツツナリツアルノデハナイカト思ヒマス、貨物ノ抜取りモ盛シ行ハレル、私共ガ學生ノ時代ニハ荷物ヲ送レバ抜カレルモノダ、松茸トカ林檎ナドハ無クナルモノデス、ソレガ其ノ後肅正サレテサウ云フコトガナクナツタ、所ガ昨今デハ抜取りモノダ、ソレガ當リ前ダト思ツテ居ツタルニ人手ガナイト云フコトト云ノデセウ、併シ人手ガナイト云フコトト監督ト云

度モ實ニ不都合ナモノガ澤山アリマス、最近ノ例ヲ申上ゲマスト、某妃殿下ノ御アリマス、又序ニ御参考マデニ申上ゲテ置キタイノハ、官廳ガ監督ナサツテモ、官廳自ラナラ綱紀ヲ肅正スル必要ガアリマス、此ノ營團ハ公法人デ公法性ヲ持ツト思ヒマスガ將來ドウ進行シテ行クカ分リマセヌ、ソコデ監督官廳ハ餘程シツカリシテ戴カヌケレバナラスト思ヒマス、最近鐵道省ノ管理セラレル國鐵モ時世ノ爲デハアリマセウアリマス、日本ハ汽車ガ正確ダト云フコトデ世界ニ誇ツテ居ツタ、所ガ昨今デハ東海道線ハ非常ニ正確デアリマスガ「ローカル」線ハ殆ド問題ニナリマセヌ、ソレガ軍需ノ輸送ノ爲デアルナラ別デアリマスケレドモ、四國ヲ見マシテモ、東北ヲ見マシテモ、甚ダ遺憾ナ状態デス、是ハヤハリ綱紀ノ弛緩デハナ理由モアリマセウケレドモ、十分モ五分モ遅レルコトハ度々デス、「フランス」アタリデハ「行ツテ御覽ナサイ、間ニ合フデセウ」ト云フ状態ニボツツナリツアルノデハナイカト思ヒマス、貨物ノ抜取りモ盛シ行ハレル、私共ガ學生ノ時代ニハ荷物ヲ送レバ抜カレルモノダ、松茸トカ林檎ナドハ無クナルモノデス、ソレガ其ノ後肅正サレテサウ云フコトガナクナツタ、所ガ昨今デハ抜取りモノダ、ソレガ當リ前ダト思ツテ居ツタルニ人手ガナイト云フコトト云ノデセウ、併シ人手ガナイト云フコトト監督ト云

ノ建設ニハ支障ヲ生ジマス、之ニ付テドウ  
御考ヘデセウカ  
**○大山(秀)政府委員** 四十條ノ關係デゴザ  
イマスガ、此ノ埋設物ハ一例デアリマシテ、  
埋設物ニ限ル譯デハナイノデアリマス、唯其  
ノ中デ埋設物ノ關係ガ一番多イグラウト云  
フノデ例ヲ示シタニ過ギナインデアリス、  
上水道管、下水道管、瓦斯管、電線、更ニ  
路面ニアリマス軌道、電柱等ノ移轉其ノ他  
ノ工事ニ及ビ得ルモノト考ヘテ居リマス  
**○道家委員** 此ノ營團ガ成立シマシタ後ニ、  
東京市内デ新シイ地下鐵ノ事業ノ申請ガ出  
タ場合ニハ、營團ハドウ云フ御取扱ヒヲナ  
サレマスカ  
**○大山(秀)政府委員** 政府ハ東京市ニ於ケ  
ル地下鐵ノ擴充整備ノ爲ニ此ノ營團ヲ特ニ  
作ル譯デアリマスカラ、此ノ營團以外ニ許サ  
ルベキモノハナイト考ヘテ居リマス  
**○道家委員** ソレハサウアルベキモノダト  
思ヒマスガ、從來東京市ノヤツテ居ル例ニ  
依ルト、自分が路面交通ヲヤツテ居リマス  
カラ、新シイ乗合トカ其ノ他ノ出願ガアツ  
テモ、是ハ全部拒絕シテ居リマス、チヤン  
ト刷物ガ出來テ居リマシテ、サウシテ道  
路管理者トシテノ意見ヲ警視廳諮詢サレ  
マスト、ソレニ對シテ市長ガ千篇一律ニ  
反對シテ居リマス、東京市ノ交通ヲ統制シ  
ナケレバナラヌコトハ言フマデモアリマセ  
ヌ、統制ノ方カラ言フナラバソレハ確カニ  
ソレデ宜イ、ケレドモ實際問題トシテハ發  
達スベキ交通、市民ニ便宜ヲ與フベキ交通  
ヲ唯自分が將來ヤルカラト云フ爲ニドンド  
ン抑ヘテシマツテ、ソレデ一向自分ハ  
ヤラナイ、是ガ今マデノ東京市ノ弊害デア  
リマス、若シ許シタナラバ亂脈ナ交通ニハ

同スレバ宜イノデス、其ノ間市民ハ非常ナ  
交通ノ不便ヲ感ズルノデス、是ハ大キナ事  
業デスカラ出願ハサウハ出テ來ナイト思ヒ  
マスケレドモ、若シ政府ガ抑ヘテ居ルバカ  
リデアレバ、到底地下交通ノ發達ハ望ヌマ  
セヌ、サウ云フコトヲ十分ニ御考慮ニナツ  
テ、出願ガアレバソレヲ拒絶スル代リニ、  
自ラガ何等カノ方法ニ依ツテ必ズ積極的企  
業シテ戴クコトヲ希望シマス、ソレハ何億  
ト云フ金デアリマスカラ容易ニハ行ハレマ  
セヌデセウガ、併シ東京市内ニ八十「キロ」  
ヤ七十「キロ」ノ地下鐵ナント云フ時代デハ  
ナイノデス、御承知ノ通リ路面電車ハ既ニ  
過去ノモノデアリマスノデ、ドウシテモ歐  
米ノヤウニ何百「キロ」ト云フコトニシナケレ  
バナラスト思フノデアリマス、是非サウ云  
フ御決意デ進マレルコトヲ切望致シマス、  
私ノ質問ハ是デ終リマス

ヤウナモノト全ク同一ノモノデアルト考ヘ  
テ居ルノデゴザイマス、又本日力衆議院ニ  
上程ニナリマシタ住宅營團ト云フモノト同  
ジ性質ノモノト考ヘテ居リマス、私法人カ  
公法人カト云フ御尋ネデゴザイマスガ、是  
ハ法律ノ喧シイ議論ヲ致シマスト、結局私  
法人ノ範疇ニ入ルモノト解サレテ居リマス、  
併シ其ノ事業カラ見マスレバ實ニ國家ニ進  
ズルヤウナ仕事ヲ致スノデアリマシテ、前  
ニ舉ガマシタ前例ニ付テモ同ジヤウナ仕事  
ヲ致シテ居ルノデゴザイマスガ、公益的ノ  
關係ハ非常ニ強イノデアリマス、若シ強ヒ  
テ之ヲ言フナラバ公益的私法人ト、是ハ餘  
分デアリマスガ、言フベキデアラウカト者  
ヘテ居ルノデアリマス

○小川國務大臣 一寸私カラ前ニ御質問ニ  
ナツタコトヲ少シ補ツテ置キマスガ、私法  
人公法人カト云フコトハ、是ハ實ハ學者  
ガ色々ナ標準デ分ケルノデアリマシテ、公  
法人ト云フモノハ公權力ヲ使ツテ行クヤウ  
ナモノデアリ、私法人ト云フモノハサウ云  
フ公權力ニ關係ノナイヤウナモノダト云フ  
ヤウナコトカラ致シマスト、營團ハ公法人  
ト云フコトハ言ヘナイノデアリマス、併シ  
其ノ公益ト云フ觀念ハ、私法人デアツテモ  
公益法人ト云フ考ヘ方モアル、私法人ノ中  
ニハ公益法人モアルヤウナ譯ニアリマシテ、  
此ノ營團ハ地下鐵道ヲ建設シ、サウシテ之  
ヲ運營シテ行クト云フヤウナ非常ナ公共、性  
ヲ帶ビタ、公共中ノ公共デアルトモ言ヘル  
ノデアリマスカラ、其ノ性質カラ言ヒマス  
ト、何カ私ノ商賣人ガ營業シテ居ルト云フ  
ヤウナモノトハ一樣ニ見ラレナイノデアリ  
マス、法律觀念カラ言ヘバ或ハ私法人、特  
殊法人、マア法人ノ分チ方ハ色々アルヤウ  
デアリマスガ、スル仕事ノ中ニ盛ツテアル  
モノハ國家ノ権要ナ仕事デアル、國有鐵道  
デアリマシテモ、事ノ性質カラ言ヒマスト、  
運輸事業ト云フモノハ一つノ商行爲デアル  
トモ考ヘル學者ガアル譯ナノデゴザイマス  
カラ、其ノ邊ニ付テ誤解ノナイヤウニ御願  
ヒシマス、法律上ノ營團ノ性質ハ私法人ト  
申シマシテモ、スル仕事ハ非常ニ公共的ノ

モノデアル、名前ニ囚ハレヌヤウニ誤解ノ  
ナイヤウニ御願ヒシタイノデアリマス、ソ  
レカラ急グ理由ハ何デアルカト云フ御質問  
デアリマスガ、説明致シマシタヤウニ、防  
空トカ云フヤウナコトモ考ヘテ居ル譯デア  
リマシテ、防空ト云フコトハ、大キイ意味  
デ言ヘバ國防ノ中ニ入ルト思ヒマス、建設  
事業ヤ其ノ他ヲ非常ニ繰延ベタト云フコト  
ニ言及サレテノ御質問デアリマスガ、勿論  
國防トカ生産力擴充トカ云フヤウナコトニ  
重キヲ置キマシテ、建設ノ事業ヲハ優先  
シ、或ハ繰延ベルト云フコトヲヤリマシタ、  
私設鐵道ヲ買收スルノモサウ云フ角度カラ  
之ヲ決定シタモノガアルノデアリマス、サ  
ラバトテ運輸ノコトヲ一ツモ考ヘテ居ナイ  
ト云フ譯デハアリマセヌ、輸送ガ行詰リマ  
シタ其ノ行詰ツタモノヲ打開シナケレバ生  
産力ノ擴充モ、ソレカラ國防モ、其ノ他色  
ナ仕事が皆ンナ之ニ影響ヲ受ケル譯デア  
リマスカラシテ、輸送力ヲ増強スルト云フ  
コトト、今ノヤウナ、國防、或ハ生産力ノ  
擴充、サウ云フヤウナコトヌ一緒ニ睨合セ  
マシテ或ハ建設ヲドノ程度ニヤツテ行クトカ  
カ、改良ヲドノ程度ニヤツテ行クトカ、買  
收ヲドレ位ノ程度デヤツテ行クトカ云フヤ  
ウナコトヲ決メテ居ルノデアリマシテ、茲  
ニ出シシマシタ此ノ高速度交通營團モヤハリ  
サウ云フ考ヘ方ト調和シテ居ルト思フノデ  
アリマス

○清水(徳)委員 今ノ御答辯ニ依リマスト、  
鐵道省ガ生産擴充ノ任務ニ參與スル態度デ  
居ラレルコトヲ非常ニ私ハ心丈夫ニ思フノ  
デアリマス、世間ノ人ハ動モスルト生産擴  
充ニ關シテヘ、鐵道當局ガ直接ノ關係者デナ  
イカノ如キ感ヲシテ居ルノデハナカラウカ

臣ニ此ノ機會ニ一言附加ヘテ希望シテ置キ  
上ニ於テ一番大切ナ資材、最モ得タイ資材  
ハ何カト考ヘテ見マスルノニ鐵デアル、此  
ノ鐵ガ企畫院ノ方ニ於テ海軍省及ビ陸軍省  
ノ要求ニ依ツテ各方面ニ充ガヒ扶持ニヤラ  
レル爲ニ、鐵道ノ建設モ延バサナケレバナ  
ラヌヤウナ運命ニナツタノデヤナイカ、サ  
ウスルト此ノ點ハ防空ノ點ガ主眼デナケレ  
バ得ラレヤウガナイ、ソコデ茲ニ鐵ヲ多量  
ヲ得ル手段ヲ考ヘナケレバナラヌ、是ハ參  
考ニ御話申シテ置クノデスガ、昨年ノ  
十一月ニ東京ヨリ左程遠カラザル近郊  
ニ發見サレタ沼鐵鑛ガアルサウデス、  
日本鋼管ニ於テハ四回調べ、日鐵ニ於テハ  
二回調べタ、其ノ他ノ方面カラモ澤山調べ  
タサウデゴザイマス、聞ク所ニ依リマスト  
嵩崗鐵山ノ技師ガ來テ二回調べ報告デハ  
殊ニ非常ナ多量ダサウデス、ソレハ其ノ持  
主カラ買取ラウトシテ調ペタノダサウデア  
リマスガ、其ノ買取ラウト云フ人ノ調べデ  
サヘ三千万「トン」アルト云フコトデス、沼  
鐵鑛ナラ露天掘テ造作ナク掘レルサウデ  
ス、ソコデ雪ノ消エ次ニ商工省ニ於キマ  
シテハ、地質調査所ニ於テ公ニ果シテ鑛量  
ガ幾ラアルカト云フコトヲ調ベルト云フコ  
トヲ聞イテ居リマス、サウスルト其ノ鐵鑛  
ヲ掘り出セルニ過ギナイガ、汽車ヲ通ズル  
掘り出セルニ過ギナイガ、汽車ヲ通ズルコ

ト思ハレル節ガ非常ニ多イノデアリマス、  
サウ云フ御心掛ケデ居ラレルナラバ一ツ大  
タイノデアリマス、此ノ高速度鐵道ヲ造ル  
ノ鐵ガ企畫院ノ方ニ於テ海軍省及ビ陸軍省  
ノ要求ニ依ツテ各方面ニ充ガヒ扶持ニヤラ  
レル爲ニ、鐵道ノ建設モ延バサナケレバナ  
ラヌヤウナ運命ニナツタノデヤナイカ、サ  
ウスルト此ノ點ハ防空ノ點ガ主眼デナケレ  
バ得ラレヤウガナイ、ソコデ茲ニ鐵ヲ多量  
ヲ得ル手段ヲ考ヘナケレバナラヌ、是ハ參  
考ニ御話申シテ置クノデスガ、昨年ノ  
十一月ニ東京ヨリ左程遠カラザル近郊  
ニ發見サレタ沼鐵鑛ガアルサウデス、  
日本鋼管ニ於テハ四回調べ、日鐵ニ於テハ  
二回調べタ、其ノ他ノ方面カラモ澤山調べ  
タサウデゴザイマス、聞ク所ニ依リマスト  
嵩崗鐵山ノ技師ガ來テ二回調べ報告デハ  
殊ニ非常ナ多量ダサウデス、ソレハ其ノ持  
主カラ買取ラウトシテ調ペタノダサウデア  
リマスガ、其ノ買取ラウト云フ人ノ調べデ  
サヘ三千万「トン」アルト云フコトデス、沼  
鐵鑛ナラ露天掘テ造作ナク掘レルサウデ  
ス、ソコデ雪ノ消エ次ニ商工省ニ於キマ  
シテハ、地質調査所ニ於テ公ニ果シテ鑛量  
ガ幾ラアルカト云フコトヲ調ベルト云フコ  
トヲ聞イテ居リマス、サウスルト其ノ鐵鑛  
ヲ掘り出セルニ過ギナイガ、汽車ヲ通ズル  
掘り出セルニ過ギナイガ、汽車ヲ通ズルコ

トニ依ツテ、一年ニ百万「トン」位出スコト  
ハ何デモナイサウデス、而モソレガ鐵道ノ  
豫定線ニ入ツテ居ル所故、即チ其ノ麓マデ  
建設豫定線ガ行クヤウニ出來テ居ル所デ  
ス、斯ウ云フヤウナコトハ鐵道省ノ任務ガ  
生産擴充ノ中ニ入ツテ居ラナケレバナラヌ  
ト云フ何ヨリノ證據デアル、小川大臣ノ只  
テ、鐵道ヲ敷設スルコトニ依ツテ、今マデ  
開發シテ居ラレナイ、軍需各種ノ重要鑛物  
ガドン〜搬出セラレナバ、幸福デアル、既  
設ノモノハモウ開發シ盡シテ高ノ知レタ藏  
量デアル、併シナガラ今マデ手ノ着ケナイ  
モノナラバ、鐵道ヲ付ケルコトニ依ツテグ  
シングン出テ來ル、又其ノ邊ニ山林ガアツテ  
木材ガドン〜出テ來ルナラバ、大變仕合セ  
デアル、ドウカ生産擴充ノ要素タル大切ナ  
職務デアルト云フコトヲ、鐵道省ガ十分認  
識シテ下サイマシテ、高速鐵道建設ニ要ス  
ル資材、殊ニ鐵ノ開發ニ關シテ大奮發シテ  
一層御力添ヘアランコトヲ希望シテ私ハ質  
問ヲ終リマス

○堤委員長 本日ハ是デ散會致シマス、明  
日ハ午前十時ヨリ開會致シマス、此ノ委員  
會ハ重要デアリマシテ、質疑ノ通告モ多數  
アリマスカラ、正十時ヨリ時間ヲ正確ニ開  
會ヲ致シマス、事務ノ方モ速記ガ遅レナイ  
ヤウ十分準備セラレンコトヲ望ミマス

午前十一時五十三分散會

昭和十六年二月六日印刷

昭和十六年二月七日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局